

 **NGK SPARK PLUGS**
SUZUKA 2&4 RACE





公式プログラム



【イベント概要】

- イベント名：2019 NGKスパークプラグ 鈴鹿2&4レース
- 日時：2019年4月20日(土) 公式予選/決勝レース
21日(日) 決勝レース
- 開催レース：2019年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦
2019 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第2戦
"コカ・コーラ"鈴鹿8耐 第42回大会 出場選抜レース
8耐トライアウト2ndステージ
2019年 全日本フォーミュラ3選手権 第1戦&第2戦
2019 N-ONE OWNER'S CUP Rd.2
- 主催：(4輪) グループ・オブ・スピードスポーツ(GSS)
鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)
株式会社モビリティランド
(2輪) 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
株式会社モビリティランド
- 公認：(4輪) 国際自動車連盟 (FIA)
一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)
(2輪) 国際モーターサイクルズ連盟 (FIM)
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
- 認定：(4輪) 株式会社日本レースプロモーション (JRP) /
日本フォーミュラスリー協会 (JF3A)
- 後援：スポーツ庁/観光庁/三重県/鈴鹿市/
鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/
一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所
- 冠協賛：日本特殊陶業株式会社
- 会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース(4輪5.807km、2輪5.821km)
- 天候・動員：4月20日(土) 晴れ 気温 17.8℃ 23,000人
21日(日) 晴れ 気温 20.1℃ 35,000人
計58,000人
※気象状況は各日とも津地方気象台 15:00発表
[2018年実績]
4月21日(土) 晴れ 19.9℃ 22,000人
22日(日) 晴れ 22.0℃ 34,000人
計56,000人

【メディア概要】

- 取材者数：105媒体 206名
- テレビON AIR：スーパーフォーミュラ
BSフジ 4月21日(日) 17:00~18:55
「スーパーフォーミュラ GO ON!」
5月10日(金) 23:00~23:55
5月12日(日) 深夜26:00~26:55 (再放送)
J SPORTS 4月20日(土) 15:30~16:30 (J SPORTS 4) 予選生中継
21日(日) 13:30~16:30 (J SPORTS 4) 決勝生中継
GYAO! 大会終了後10日後よりオンデマンド配信
<http://gyao.yahoo.co.jp/sports/>
- 全日本ロードレース選手権
BS12 TwellV (トゥエルビ)
「tv.motoちゃんねる」
月最終土曜日 21:30~22:00 (3月~12月予定)
全日本ロードレース選手権、全日本モトクロス選手権ダイジェストを
モーターサイクルスポーツバラエティとして放映
インターネットライブ中継&動画配信
「motoちゃんねる MFJ Live CHANNEL」
全日本ロードレース選手権全クラス予選・決勝をライブ配信
YouTube
「MFJ SUPERBIKE オフィシャルチャンネル」
予選・決勝直後のライダーインタビューを中心に配信
- 公式サイト：鈴鹿サーキット
<https://www.suzukacircuit.jp/>
スーパーフォーミュラ
<http://superformula.net>
MFJスーパーバイク公式ファンサイト
<http://www.superbike.jp/>

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

国内トップフォーミュラ「全日本スーパーフォーミュラ選手権」と、国内ロードレースの頂点クラスにして「コカ・コーラ」鈴鹿8耐へとつながる「全日本ロードレース選手権 JSB1000クラス」。日本特殊陶業株式会社様の冠ご協賛をいただいて4年目となる「NGKスパークプラグ 鈴鹿2&4レース」が鈴鹿サーキットを舞台に開催されました。

【スーパーフォーミュラ】

ニューシャシー「SF19」の登場、7名のニューカマー参戦など見どころ満載となった2019シーズン。公式予選では牧野任祐(TCS NAKAJIMA RACING)がデビュー戦でポールポジションの快挙を達成、新時代の到来を予感させました。43周で争われた決勝は、4度セーフティカーが導入される荒れた展開に。いちはやくピットに入りソフトタイヤに交換したニック・キャッシュィが予選12位から追い上げ、見事通算2度目、鈴鹿での初優勝を飾りました。



ニック・キャッシュィ

決勝結果		TEAM	ENGINE
優勝	ニック・キャッシュィ	VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA/TRD Biz-01F
2位	山本 尚貴	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	Honda/M-TEC HR-417E
3位	山下 健太	KONDO RACING	TOYOTA/TRD Biz-01F

※シャシーはSF19、タイヤはヨコハマのワンメイク

【サポートレースウィナー】

全日本F3選手権 第1戦



サッシャ・フェネストラズ

全日本F3選手権 第2戦



宮田 莉朋

N-ONE OWNER'S CUP Rd.2



坂井 拓斗

【JSB1000】

土日にわたる2レース制で開催されたJSB1000は、公式予選で2分03秒874の驚異的な予選コースレコードを樹立した高橋巧が両レースでポールポジションを獲得。各決勝レースでも圧倒的な速さをみせてパーフェクトウインを達成しました。両レースとも2位争いは熾烈をきわめ、周回ごとに順位が変わる展開の中、それぞれ渡辺一樹、中須賀克行が高橋に続く表彰台を獲得、3位はともに野左根航汰が入りました。



高橋 巧

レース1 決勝結果		MACHINE	TEAM	TIRE
優勝	高橋 巧	Honda CBR1000 SP2	Team HRC	BS
2位	渡辺 一樹	SUZUKI GSX-R1000L9	ヨシムラスズキMOTUL	BS
3位	野左根 航汰	YAMAHA YZF-R1	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	BS

レース2 決勝結果		MACHINE	TEAM	TIRE
優勝	高橋 巧	Honda CBR1000 SP2	Team HRC	BS
2位	中須賀 克行	YAMAHA YZF-R1	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	BS
3位	野左根 航汰	YAMAHA YZF-R1	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	BS

※BS…ブリヂストン

※詳細なレポート・リザルトは以下をご参照ください。

鈴鹿サーキット公式ウェブサイト <https://www.suzukacircuit.jp/> スーパーフォーミュラ公式ウェブサイト <http://superformula.net/> MFJスーパーバイク公式ファンサイト <http://www.superbike.jp/>

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン1 [日本特殊陶業株式会社様 展開]

国内最高峰の2輪・4輪レースを同日開催する伝統の「鈴鹿2&4レース」。日本特殊陶業株式会社様に冠ご協賛をいただいて4回目の開催となった今回は、NGKスパークプラグを装着したレジェンダリーレーシングマシンの展示や、NGKスパークプラグにちなんだイベントを展開いただきました。



NGKスパークプラグを装着し、F1世界選手権で活躍した「Lotus 78」(1977年)の展示(GPスクエア「NGKスパークプラグブース」)。



NGKスパークプラグを装着し、欧州・世界耐久選手権で活躍した「Honda RS1000」(1981年)の展示(GPスクエア「NGKスパークプラグブース」)。



大会特別名誉会長 川合尊様(日本特殊陶業株式会社 代表取締役社長兼社長執行役員)に開会宣言を行っていただきました(21日)。



スーパーフォーミュラ決勝スタート進行時にコース上に掲げられたNGKスパークプラグのビッグフラッグ(21日)。



NGKスパークプラグとイベントロゴのカラーリングが施されたセーフティカー Honda NSX。



NTKテクニカルセラミックとイベントロゴのカラーリングが施されたオフィシャルカー Honda CLARITY FUEL CELL。



JSB1000レース2表彰式は、大会特別名誉会長 川合尊様(日本特殊陶業株式会社 代表取締役社長兼社長執行役員 写真右から2人目)にプレゼンターを務めていただきました(21日)。



スーパーフォーミュラ表彰式は、大会特別名誉副会長 松井徹様(日本特殊陶業株式会社 取締役副社長兼副社長執行役員 写真右から3人目)にプレゼンターを務めていただきました(21日)。



GPスクエアのNGKスパークプラグスペシャルステージで行われたゲーム「ルーレットdeスパーク!」。



GPスクエアのNGKスパークプラグスペシャルステージで行われたゲーム「Change de Spark!」。



ステージイベントやブースの盛り上げに大活躍したNGKスパークガール。



子どもたちに大人気のNGKスパークプラグマスコットキャラクター「スパークー」。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン2 [日本特殊陶業株式会社様 展開]



GPスクエアに設置された「NGKスパークプラグ スペシャルステージ」。



園内各所に掲出されたNGKスパークプラグとNTKテクニカルセラミックののぼりと横断幕。



コントロールタワー屋上に掲げられたNGKスパークプラグ旗と日本特殊陶業株式会社 社旗。



NGKスパークプラグロゴに彩られたホームストレート第1コーナー側ブリッジとリーダータワー。

PICK UP 1 NGKスパークプラグ「スペシャルステージ」では、大会期間を通じて多彩なステージコンテンツが展開され、多くのお客さまでにぎわいました。



スーパーフォーミュラで鈴鹿初優勝を果たしたニック・キャッシュ選手のトークショー（21日）。



JSB1000でレース1、2とも完全優勝を果たした高橋巧選手のトークショー（21日）。



TOYOTA GAZOO Racingドライバーのトークショー。左から中嶋一貴、小林可夢偉の各選手（21日）。



JSB1000クラス各メーカートップライダーのトークショー。左から渡辺一馬、加賀山就臣、高橋巧、中須賀克行の各選手（20日）。



スーパーフォーミュラ決勝直前のレース展望を語るのには、テレビ中継ピットリポーターを務める千代勝正選手（21日）。



スーパーフォーミュラの魅力を語る「SFピギナーズトーク」。出演は、YOKOHAMA promotional modelsの皆さん（21日）。



チーム・メーカーのレースクイーンが一堂に会した華やかな「レースクイーンステージ」。



技術的な視点からスーパーフォーミュラの裏側を探る「テクノロジーラボトリー」。決勝後のゲストはニック・キャッシュ選手のエンジニア、小枝正樹氏（写真中央 21日）。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン3



Hondaブースで行われたJSB1000ライダーサイン会。手前から濱原颯道、水野涼、秋吉耕佑の各選手(20日)。



YAMAHAブースで行われたYAMAHAレーシングレディの撮影会(20日)。



SUZUKIブースで行われたニューモデルの搭乗体験。



Kawasakiブースで行われたJSB1000ライダートークショー。左から岩戸亮介、渡辺一馬の各選手(20日)。



スーパーフォーミュラマシン「SF09」のタイヤ交換体験が行われたTOYOTA GAZOO Racingブース。



各サーキットでスーパーフォーミュラのコースレコードを樹立した選手のサイン入りタイヤが展示されたJRP(株式会社日本レースプロモーション)ブース。



超望遠レンズの無料貸し出しが行われたSIGMAブース。



グッズプレゼントやレースクイーンサイン会が行われたITOCHU ENEX TEAM IMPULブース。



ハンドソープなどの商品サンプリングが行われた花王ブース。



制菌・防臭加工グッズを紹介・PRしたKOKORO CAREブース。



8月25日(日)決勝の「BHオークション SMBC 鈴鹿10時間耐久レース」(略称:SUZUKA 10H)の概要・みどころがメディア関係者に発表されました(20日)。



2018-2019世界耐久選手権(EWC)第2戦「ル・マン24時間ロードレース」のLIVE映像がパドック内センターハウス2階でLIVE放映されました(20日・21日)。映像配信元:Hulu

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン4



スーパーフォーミュラのスターティンググリッドをエスコートしていただいたグリッドキッズ(21日)。



F3のスターティンググリッドをエスコートしていただいたグリッドキッズ(21日)。



JSB1000レース1のスターティンググリッドをエスコートしていただいたグリッドキッズ(20日)。



各チームのピットでマシンを間近に見ながらチームスタッフから貴重なお話を聞いた「スーパーフォーミュラ ピット訪問」。写真はDOCOMO TEAM DANDELION RACING(21日)。



2019年のスーパーフォーミュラを戦う選手全員による恒例の写真撮影(20日)。



スーパーフォーミュラ決勝スタート直前のグリッドを彩るYOKOHAMA promotional models(21日)。



中学生以下のお子さまと同伴者の方に無料でお楽しみいただいた「キッズピットワーク」(20日)。



スーパーフォーミュラの決勝後はホームストレートを開放、コース上から表彰式をご覧いただきました。

PICK UP 2 世界のトップフォーミュラを手掛けてきたイタリアのレーシングコンストラクター Dallara(ダラーラ)が初めて世に送り出したロードゴーイングカー「Stradale」を中心としたイベントが展開されました。



ダラーラ「Stradale」の展示(GPスクエア内特設ブース)。



ダラーラ製スーパーフォーミュラニューマシン「SF19」の展示(GPスクエア内特設ブース)。



ダラーラ「Stradale」の乗車体験(GPスクエア内特設ブース)。



1994年全日本F3000チャンピオン、マルコ・アピチェラ氏によるダラーラ「Stradale」のデモンストレーションラン(21日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット交通教育センター (STEC) を会場に開催された「Enjoy Honda 2019」。みて・きいて・かいて・かんじて・ふれて、五感で楽しめるイベント満載で、Hondaの製品やモータースポーツの魅力を体感いただきました。



Red Bull Toro Rosso Honda STR13 (2019カラーリングマシン 手前)とスーパーフォーミュラマシン展示。スーパーフォーミュラはコックピット体験も実施されました。



ハンクオン走行の感覚を体験していただいた「なりきり! MotoGP™ライダー」。



特設セクションを使ってトライアルの究極のテクニックをご覧いただいた「トライアルバイクショー」。



Honda S660が大集合、国際レーシングコースをパレードした「S660 Owner's Parade」(20日)。



レーシングカートの構造やドライビングの基本を学んでいたいただいた「キッズカート体験」。



親子で楽しくバイクライディングを学んでいたいただいた「キッズバイク体験」。



Hondaのニューモデルのドライビングを体感いただいた「クルマ試乗会」。



Hondaの原付バイクのライディングを味わっていたいただいた「原付バイク体験試乗会」。



安全運転支援システムHonda SENSING搭載車に同乗いただき、衝突軽減ブレーキ (CMBS) を体験いただいた「Honda SENSING 同乗体験」。



代替エネルギーとして注目を集めている水素についてわかりやすく学んでいたいただいた「なぜなに! ワクワク、水素エネルギー教室」。



野菜づくりやDIY、アウトドアなどに大活躍するミニ耕うん機、小型発電機など、Hondaのパワープロダクツの展示や体験が行われました。



車いすの操作や介助のしかたを、デコボコ道や坂道体験を通じて学んでいたいただいた「学ぼう 車いす介助体験」。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【専門誌(WEB)タイアップ】

auto sport web
2月～4月まで計4回展開

【SNS】

日本語版Facebook 1/7(月)～4/21(日) 計17回投稿
合計 280,000リーチ



【SNS広告】

国内向け(関西・東海) 2/17(日)～2/23(土) 183,000リーチ
海外向け(台湾・香港) 2/17(日)～3/ 2(土) 48,000リーチ



【プレスリリース】

- 2019年1月10日(木) 冠スポンサー・大会名称決定のご案内
- 2019年1月18日(金) 2月17日(日)チケット発売
- 2019年3月15日(金) 「NGKスパークプラグ装着マシン特別展示」のご案内
- 2019年4月 9日(火) Dallara Stradale デモラン&展示・乗車体験などイベント情報第二弾
- 2019年4月16日(火) 開催直前情報

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

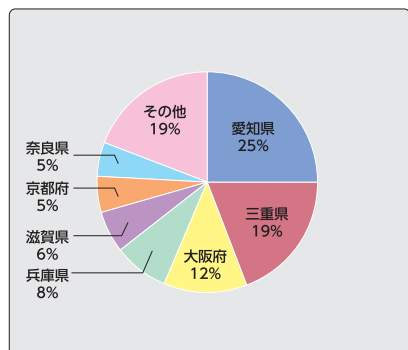
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

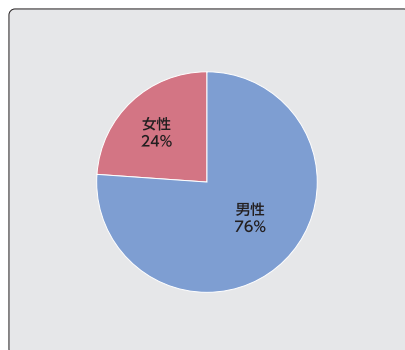
TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

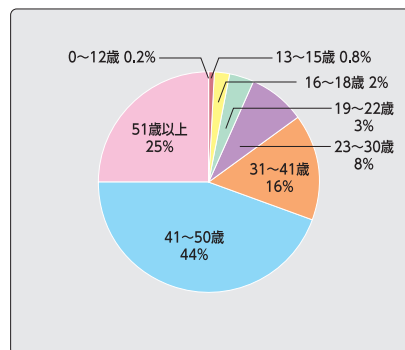
来場エリア



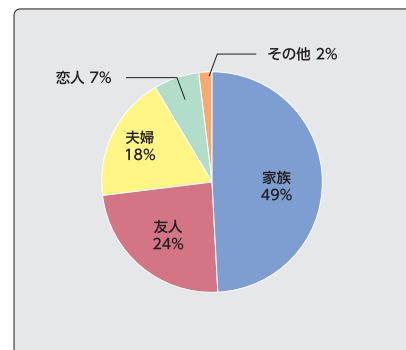
来場者性別



来場者年齢



来場グループ



満足度

95.8%

公式ウェブサイト

- ・ページビュー 487,000
- ・訪問者 199,000

Facebook

- ・フォロワー数 128,000
- ・リーチ数 791,000
- ・インプレッション数 1,356,000

Twitter

- ・フォロワー数 235,000
- ・インプレッション数 1,225,000
- ・ツイート数 35

インスタグラム

- ・フォロワー数 27,000
- ・総いいね!数 360,000

【大会冠ご協賛】



日本特殊陶業株式会社

【Enjoy Honda開催】



本田技研工業株式会社

【サーキットビジョンご協賛】



株式会社デアゴスティーニジャパン
 日本特殊陶業株式会社
 本田技研工業株式会社
 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
 横浜ゴム株式会社

【サンプリング】



花王グループカスタマーマーケティング株式会社

【応援席ご利用】

株式会社カワサキモータースジャパン
 株式会社スズキ二輪
 本田技研工業株式会社
 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
 ヤマハ発動機株式会社

【ホスピタリティラウンジご利用】

日本特殊陶業株式会社
 日本フォーミュラスリー協会
 株式会社日本レースプロモーション
 横浜ゴム株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
 TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGH-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
 TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
 TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【PRブースご出展】



伊藤忠エネクス株式会社
花王グループカスタマーマーケティング株式会社
株式会社カワサキモータースジャパン
株式会社シグマ
株式会社スズキ二輪
高橋練染株式会社

トヨタ自動車株式会社
日本特殊陶業株式会社
株式会社日本レースプロモーション
株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
ヤマハ発動機販売株式会社

【公式プログラムご協賛】



A4 カラー 76p 12,000 部発行

株式会社アライヘルメット
株式会社エクセディ
株式会社オフィスとらくしよん
株式会社カワサキモータースジャパン
昭和電機株式会社
スズキ株式会社
住友ゴム工業株式会社
日本特殊陶業株式会社

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
BHJ Co.,Ltd.
株式会社ブリヂストン
本田技研工業株式会社
株式会社ホンダファイナンス
株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
ヤマハ発動機販売株式会社
横浜ゴム株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2019年11月1日現在

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN
TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN
TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN
TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435